

# 平成18年度芦屋市各会計決算の審査

## 閉会中に決算特別委員会で集中審査 12月議会で委員長報告を行い議決へ



決算特別委員会風景

第四回定例会最終日の九月二十八日（金）に、市長から平成十八年度の各会計決算の認定議案が提出されました。決算議案が最終日に提案されたのは、予算編成時期までに審査を行い、審査の中で出た委員からの意見等を新年度予算に反映するためです。決算議案は、七人の委員で構成する決算特別委員会を設置し付託するとともに、閉会中の継続審査としました。決算特別委員会の正副委員長及び委員の構成は右表のとおりです。

### 決算特別委員会

- 委員長 長野 良三
- 副委員長 重村 啓二郎
- 委員 野 勇一
- 助 中 健一
- 山 口 みさえ
- 山 和
- 木野下 章

九月十四日付で寺前尊文議員から一身上の理由により辞職するとの願いがあり、本市議会は十八日の本会議でこの辞職願を許可しました。自らの不祥事による議員辞職という事態は、行政のチェック機能を果たすべき議会の信用を著しく低下させるものであり、誠に痛恨の極みであります。市財政の苦しい中、精一杯頑張っておられる市民に対し、誠に申し訳ない事態

### 議員辞職

審査結果については、十二月定例会初日に委員長が報告を行い、討論を経て議決する運びです。

### 委員会記録も

#### インターネットで検索可能に

[http://www.gijiroku.jp/gikai/c\\_ashiya/index.html](http://www.gijiroku.jp/gikai/c_ashiya/index.html)  
市議会本会議の会議録は、平成11年6月定例会から、インターネットによる閲覧が可能でしたが、このたび、平成19年6月開催分から委員会記録も、インターネットでの閲覧が可能になりました。ご利用ください。



### 企業会計（病院・水道）決算を認定

平成十八年度の病院と水道事業の決算議案は、民生文教常任委員会と都市環境常任委員会で審査を行い、二十八日（金）の本会議で認定しました。委員会審査の中で出た意見等を中心にお知らせします。病院企業会計（民生文教）・単年度で約五億六千万円もの赤字が出ている。累積赤字も約五十七億円以上に達している。なんとかしなくては

- ・予算での患者数が過大で、粉飾していたのでは
- ・新しいMRIがもつと収益につながるようにすべき
- ・抜本的な経営改革の取り組みを評価する
- ・職員の間で改革は成功しない。やらされ感があるのでは
- ・水道企業会計（都市環境）給水量の割には黒字額が減っている。原因である漏水対策をしっかりとすべき
- ・経営責任を明確に
- ・職員の技術・技能の向上、継承を図るべき
- ・予算と決算に差異が生じている。財政計画にも狂いが生じている。料金改定時の予測・分析に変化があるのなら、水道事業経営審議会に説明すべきだ

## 可決した意見書

### 「人権侵害の救済に関する法律」の早期制定を求める意見書

国においては、閣議決定された「人権擁護法案」が国会に提出され審議が行われた。しかし、この法案は、国際的人権基準ともいふべきバリエーションに合致していないことから、抜本的修正を求める世論が高まる中、2003年10月の衆議院解散により自然廃案となった。現在、我が国では、児童虐待やドメスティック・バイオレンス（配偶者暴力）が深刻な社会問題になっている。また、障がい者に対する無理解や偏見もいまだ存在している。元ハンセン病患者に対する宿泊拒否や、インターネット上での悪質ないじめ行為や差別落書き、などが引き起こされており、人権侵害の被害者を救済する新たな法律の制定は喫緊の課題である。法整備を図り、新たに設置する人権委員会は内閣府の外局とし、委員及び事務局には、人権問題・差別問題に精通した人材を選任・採用することが必要である。また活動は、マスメディアの取材や報道に対する規制やさまざまな人権団体の自主的な活動に対して不当に干渉することなく、十分な連携をとりながら活動ができるよう、人権侵害の被害救済が迅速かつ効果的に実施されなければならない。よって、政府におかれては、21世紀を真に人権の世紀にするため、実効性のある「人権侵害の救済に関する法律」を早期に制定されるよう強く要望する。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

芦屋市議会

## 付議事件の審議結果

議案番号欄「議提」とあるのは、議員提出議案。

議案番号	件名	結果
報24	市職員の退職手当に関する条例の一部改正	承認（9/28）
62	市職員の退職年金及び退職一時金条例などの一部改正	可決（9/28）
63	市職員の厚生制度条例、病院使用料手数料条例の一部改正	可決（9/28）
64	都市公園条例及び道路占用料条例の一部改正	可決（9/28）
65	19年度一般会計補正予算（第3号）	可決（9/28）
66	19年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決（9/28）
67	19年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（9/28）
68	市消防庁舎新築工事請負契約の締結について	可決（9/28）
69	訴えの提起について	可決（9/28）
70	18年度芦屋市病院事業会計決算の認定	認定（9/28）
71	18年度芦屋市水道事業会計決算の認定	認定（9/28）
72	18年度芦屋市各会計決算の認定	継続審査（9/28）
議提	4 人権侵害の救済に関する法律の早期制定を求める意見書	可決（9/28）
請願	2 高齢者バス運賃半額助成の復活を求める請願書	継続審査（9/28）
	3 高齢者バス運賃半額助成の復活を求める請願書	継続審査（9/28）
	4 「人権侵害の救済に関する法律」早期制定を求める請願書	採択（9/28）
	5 高齢者バス運賃半額助成の復活を求める請願書	継続審査（9/28）
	6 高齢者バス運賃半額助成の復活を求める請願書	継続審査（9/28）
	7 自由と平等、国民の生命と暮らしを守る措置実施の請願	みなし不採択（9/28）